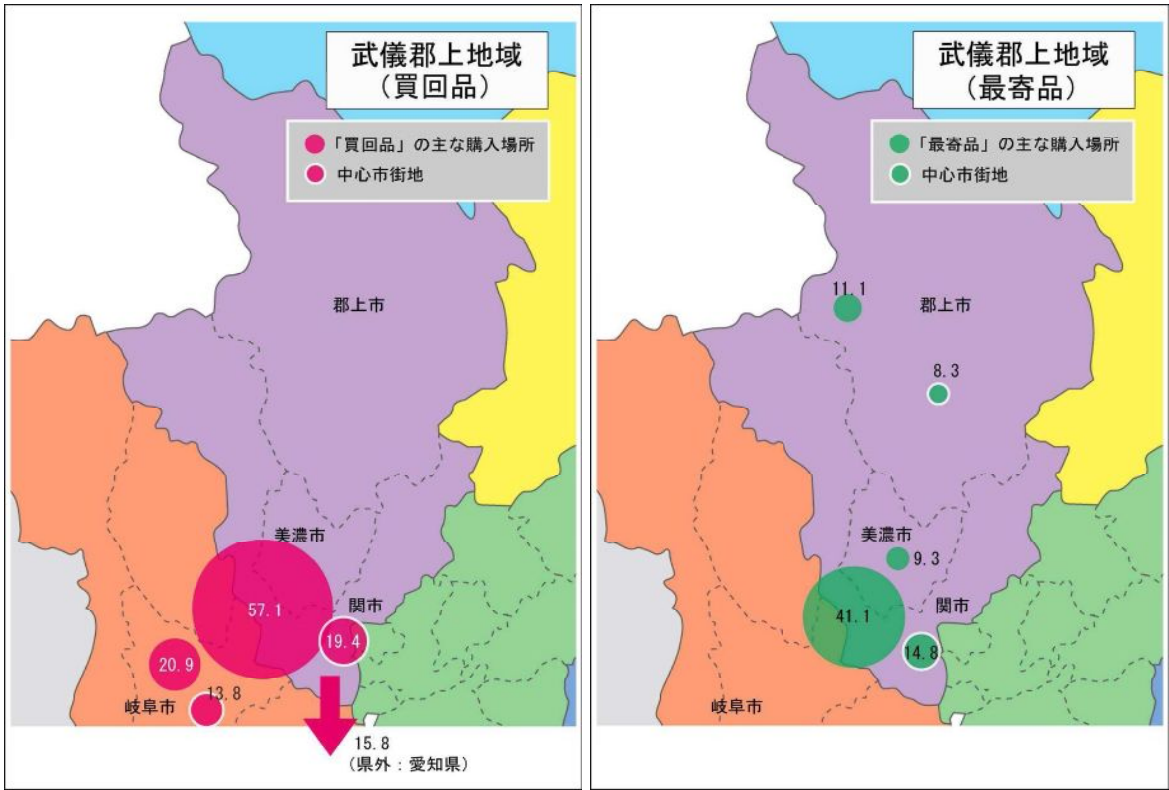


(3) 商圈構造の変化

関市および周辺地域の買物行動

- ・ 買物場所が関市の中心市街地（商店街など）から郊外地域（大規模スーパーなど）へ変化している。
- ・ 市外への買物先は岐阜市の中心市街地への割合が減少しており、岐阜市の郊外や名古屋市で買物する割合が増加している。



買回品は関市郊外地区のほか、岐阜市や名古屋市へも出かける割合が高い

日常的な買物（最寄品）場所は関市郊外地区の割合が高い

[買物先の変化 (H8→H18)]

単位: %

品目	年次	関市 (中心部)	関市 (郊外)	岐阜市 (中心部)	岐阜市 (郊外)	名古屋市
買回品	H8	21.9	45.3	17.0	19.6	8.3
	H18	19.4	<b>57.1</b>	13.8	<b>20.9</b>	<b>15.8</b>
準買回品	H8	15.8	34.2	6.1	11.5	2.4
	H18	13.8	<b>46.8</b>	3.4	11.3	<b>4.7</b>
最寄品	H8	14.8	28.5	8.5	8.5	1.4
	H18	14.8	<b>41.1</b>	7.9	7.9	<b>1.6</b>
贈答品	H8	10.9	25.7	8.1	6.7	4.3
	H18	10.5	<b>33.2</b>	6.3	6.7	<b>6.3</b>

出典：岐阜県消費者購買動向調査（岐阜県産業労働部商業流通課）

図 1-7 関市および周辺地域の買物行動